

様式第7号（第11条関係）

介護ロボット導入効果報告書
（ 1年目 2年目 3年目 最終 ）

令和2年4月27日

沖縄県知事 様

令和 元 年度に導入した介護ロボットについて、導入効果を報告します。

住 所 那覇市国場32番地
事業主体名 株式会社りゅうせきケアプロ
代表者職氏名 玉城 祐一
印

事業主体名（法人名等）	介護サービス事業所名	介護サービスの種別	
株式会社りゅうせきケアプロ	介護付有料老人ホーム特定施設ひまわり	地域密着型特定施設入居者生活介護	
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名		
見守り	起上センサー（ベッドセンサー）		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リース・レンタルの契約期間
令和元年9月25日	3台	令和元年9月30日	年 月 日から 年 月 日まで

【目標の達成状況】

※介護ロボット導入により達成すべき目標（3年間目処）がどの程度達成できたのかについて、記載すること。

導入1年目は、昨年9月の導入後、職員の操作指導や対象者の絞り込みに時間が係り、導入効果を数値化して分析する事が出来ませんでした。2年目より、転倒・転落事故件数の実績データに基づいた効果測定を実施します。

◇転倒・転落事故件数

平成30年度：実績21件

令和元年度：実績17件

令和2年度：目標15.3件（1割減）

【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】

※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

ベッドセンサーを3階2室・4階1室の各居室内ベッドに配置しています。受信機の親機は、職員ステーションに設置し、ステーション外にいる介護職員にはペンダントタイプの受信機を携帯しています。

【介護ロボットの導入効果（使用する業務・使用頻度等）】

※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。

導入したベッドセンサーは、他機種に比べ感度が良く、素早い対応が可能になりました。受信機の親機には、受信日時の履歴が残る機能があります。現状は設置した入居者の離床傾向の分析まで至っていませんが、今後は入居者の状態を把握する為、履歴の記録等、管理を実施します。その履歴管理を転倒・転落事故防止の対策に活用します。

【介護ロボットの不都合な点の課題】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。

ベッド上の座位の状態、時々、反応することがあります。ベッドセンサーの設置場所を誤作動の少ない位置に微調整し対応していきます。

※1年目の提出時には下記も作成してください

【介護ロボット本体の写真】

※介護ロボットの形状がわかる写真を添付、行の大きさは変更して構いません



【介護ロボット使用状況の写真】

※実際にベッドや居室に整備した写真、介護ロボットの使用状況の写真を添付。ホームページに掲載しますのでプライバシーの保護に十分配慮してください。

